

FUKUSHIMA21RC NEWS VOL.12

Rotary



2016-17年度クラブ目標：ロータリーの認知度と活性化を図り、家族全員で楽しもう。

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング
「我らの生業」齊唱

3. 四つのテスト唱和

4. お客様紹介・会長挨拶

5. 米山奨学生の楊 功会様のお手紙の紹介

6. 米山梅吉記念館見学旅行の報告

7. 「ロータリーの友」の読みどころ

8. 委員会報告
スマイルBOX・ロータリー財団・米山記念奨学会

9. お食事をどうぞ

メニュー
●秋鮭と旬の朴葉焼
●酢の物
●茶碗蒸し
●ご飯・味噌汁

10. ガバナースピーチ

11. 閉会点鐘
～ガバナー公式訪問 記念撮影～

米山奨学生楊 功会さんからのお手紙
宗形 守敏パスト会長

8年前にお世話をした楊さんからお手紙をいただきました。創立以来9年間米山奨学生のお世話をしましたが、お手紙を頂くことはありませんでしたから大変嬉しい限りです。

※お手紙の内容は後日会報に掲載いたします。

10/1.2 米山梅吉記念館見学旅行 ご報告

米山記念奨学会委員会 委員長 氏家 健

念願が叶い、10/1・2と1泊2日で米山記念館に行って参りました。朝7時に出発しましてスムーズに三島に到着して、早速記念館の見学をしました。館内には米山に関する三つのテストなど、楽しんで学べる展示もありました。ここは三島RCの例会場になっているそうです。扇型の会場で記念写真を撮りました。隣接している米山文庫では、自由に書籍を読むことができます。また、米山梅吉翁のお墓参りもさせていただきました。

残念だったのは天候で、せっかく静岡に来たのにガスで海も富士山も全く見えませんでした。今回はゴルフ部会と温泉部会との協同行事でしたので、翌日はゴルフと観光に分かれ楽しみました。帰路は、事故渋滞があり大変時間がかかってしまいましたが無事帰ってこれて良かったです。毎年企画しても良いなと思う旅行でした。



会長あいさつ

2016-2017年度 会長 寺島 英之

佐久間英一ガバナー、ようこそ当クラブへ。ご訪問ありがとうございます。先ほどはクラブ協議会が行われました。佐久間ガバナーにおかれましては、長時間に渡り、大変丁寧に各委員会の計画や事業に丁寧に耳を傾けていただき、さらに的確なアドバイスをいただき感謝申し上げます。

先週は、総勢15名で米山梅吉記念館に視察旅行に行って参りました。バス旅行でしたので車内も大変盛り上がり、親睦も深まり、記念館を視察したことでロータリー活動への意識も高まったのではないかと思います。参加者の皆さん、お疲れ様でした。



クラブ協議会の様子

佐久間英一ガバナー、善方邦雄ガバナー補佐よりお祝いをいただきました。

宗形守敏初代会長
佐藤信博パスト会長
阿部光裕
渡辺浩子パスト会長

「長時間に渡るご指導に感謝申し上げます。」「佐久間ガバナーのご訪問を記念して」「ガバナーのご健勝を記念して」「佐久間ガバナーご訪問ありがとうございます。」

message

スマーリングBOX

寺島英之会長 菅藤裕之幹事 宗形守敏初代会長 望木昌彦会長エレクト
佐藤信博パスト会長 安部宏パスト会長 阿部光裕 佐藤敬 氏家健 本田勝秋
野崎正広直前会長 大波紀仁 木村幸二パスト会長 松本和彦 渡辺浩子パスト会長
今泉睦 大内久美子 宍戸和則 橋内美智夫 小池優

ガバナースピーチ

「ポリオの現状とお願い」 2016-2017ガバナー 佐久間 英一



国際ロータリーではポリオの撲滅を大きな目標として掲げています。どうしてポリオなのかという話もありますが、同じ目的で問題を解決すること、全員で同じ方向を向き力を合わせて「世界でよいことをする」ことは、対外的、地域の方々へのロータリーのイメージアップそして会員増強にもつながると考えています。ポリオを通じてロータリーの活動を広く知ってもらえるようにするのが私の使命であると思っています。

ポリオのワクチン授与に立ち会ったロータリアンは、子供に付き添う母親の姿、そして笑顔とありがとうの言葉に出会い、それが嬉しく感動的な体験となり、奉仕への原動力いわば「ロータリーマジック」にかかったなどと言われます。

前の東京オリンピックの頃、日本でもポリオ患者が出ました。カナダ・ソ連からワクチンを緊急輸入するということになり大変混乱を招きましたが、いかげで蔓延せずに済みました。諸国から助けていただいたという歴史もあり、そんな背景も皆さんに少しでも知りたいと思います。

1988年。ポリオの常在国は125か国以上ありました。その年発足した「世界ポリオ根絶のためのイニシアチブ(GPEI)」の立ち上げには、ユニセフ、WHOに並んで国際ロータリーの名が連なったことは私たちロータリアンにとって大変誇るべきことです。

様々な国的事情がある中、夢物語と言われていた「ポ

リオ撲滅」を宣言したのは国際ロータリーが最初だったのです。2014年3月にインドでのポリオ撲滅を達成しました。それはロータリーのさらなる誇りとなりました。

ここ最近は、ポリオの発生が増えたり減ったりしています。ナイジェリアも一度撲滅しましたが、また発生したりしています。パキスタン、アフガニスタンなどの戦火の中で一斉投与はなかなか難しいものがありますね。

GPEIでは2013-2018年にポリオ撲滅最終戦略計画を立てました。ロータリーはビルゲイツ財団と共に多額の寄附、5年間で5億2500万ドルを予定しています。

今後大事だと言われているのが「サーベイランス(監視活動)」の強化、そして定期予防接種の継続実施、活動員の強化などに必要な資金の確保です。

日本は寄附のトータル額は多いが、一人当たりの額は下位です。まずはそれぞれが関心を持ち、一般の方々への呼びかけ周知を深め、ぜひ一緒に活動を推進して行けるようどうぞよろしくお願ひいたします。



員48名
出席者22名
出席率100%
(メキヤップ含)
出席免除者6名
休会者1名

Rotary



人類に
奉仕する
ロータリー

FUKUSHIMA21RC



2016-17年度 国際ロータリー 第2530地区 佐久間 英一ガバナー訪問

2016.10.6